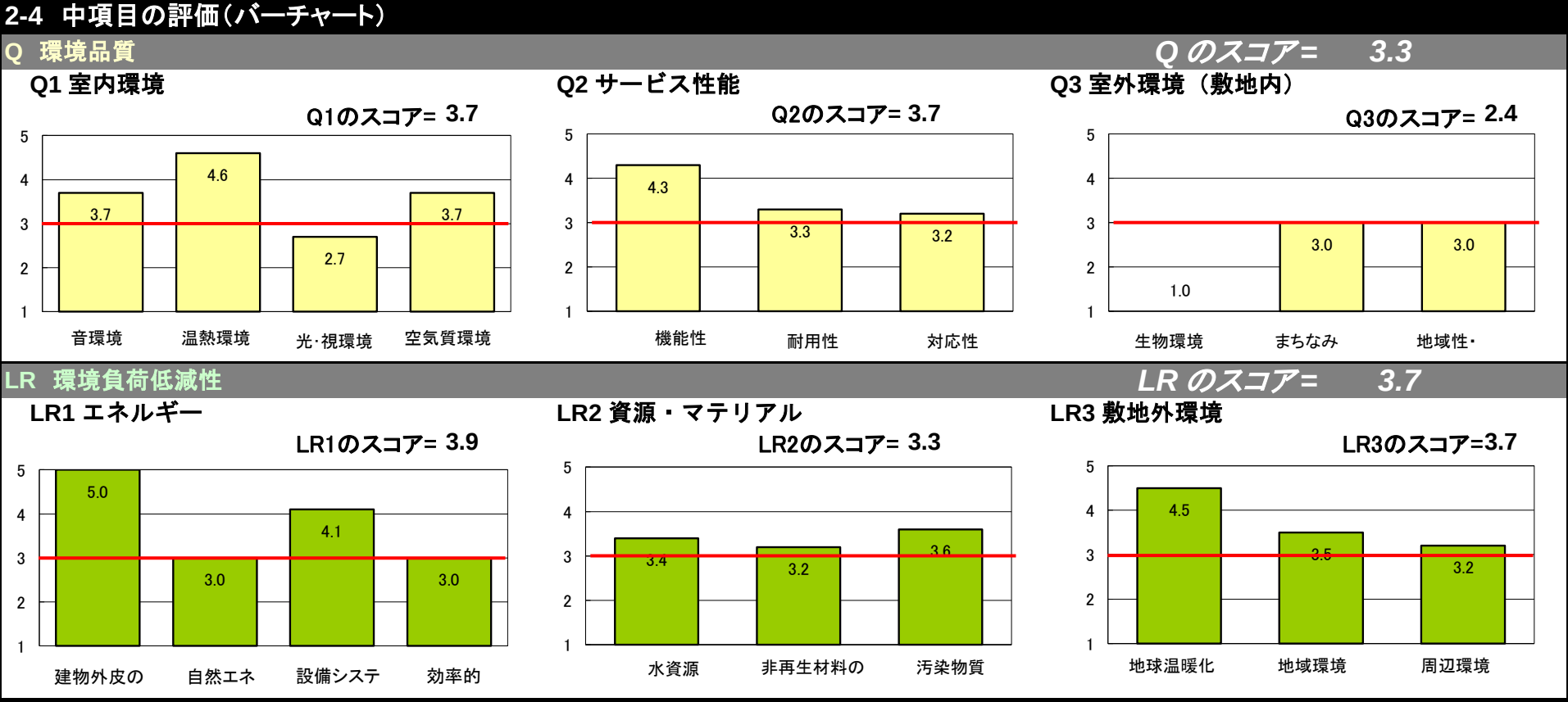
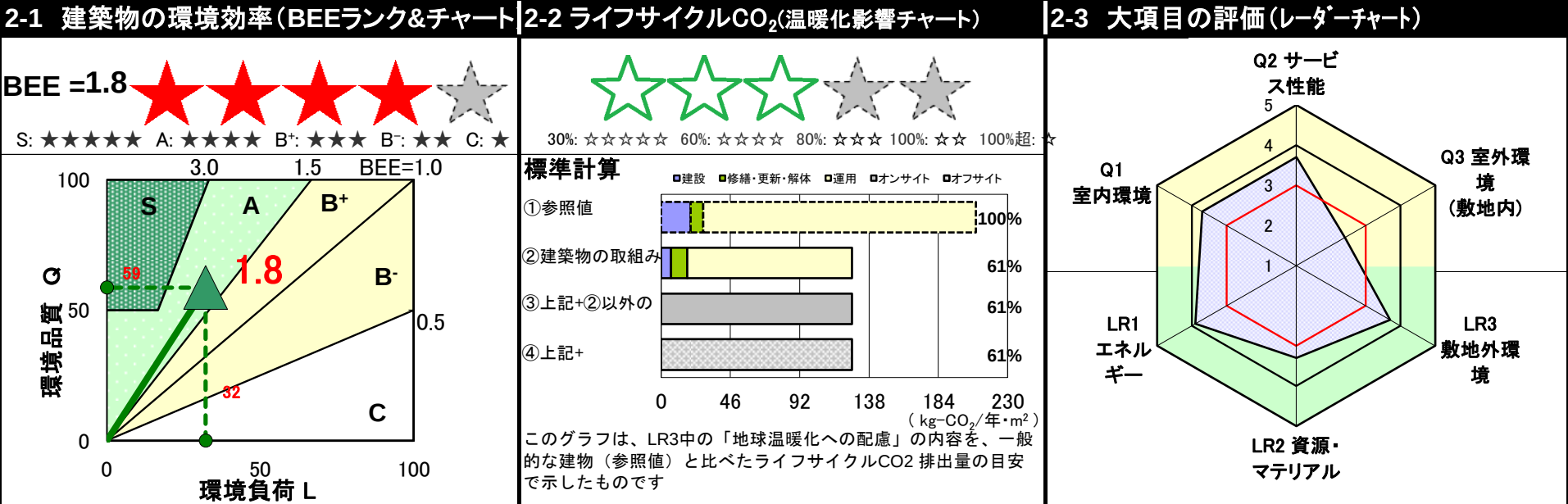


評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ライオンズ広島グランテラス	階数	地上15F
建設地	広島市中区平野町7番4外1筆	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	680 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2017年3月10日
敷地面積	4,004 m ²	作成者	柴崎 和彦
建築面積	1,274 m ²	確認日	2017年3月10日
延床面積	14,307 m ²	確認者	柴崎 和彦



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.8	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.1	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.4
設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能評価：断熱性能等級4を確保。住戸開口部にLow-E複層ガラスを採用。//電気温水器（エコキュート）を採用している。（自然冷媒を用いたヒートポンプ蓄熱システムを使用）//節水型便器、節水器具を採用。/オール電化住宅としている。	設計の計画上特段に配慮した事項 / 駐車・駐輪スペースの確保。	設計の計画上特段に配慮した事項 住宅性能評価「劣化対策等級3」確保。/ 構造躯体に損傷を与えず設備配管を更新できるよう配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される